

# 航空搬送拠点臨時医療施設 (SCU) の概要

## ■航空搬送拠点臨時医療施設 (SCU) とは

- 英語表記の Staging Care Unit の頭文字をとった略称で、大規模災害の際、傷病者を根本治療が行える被災地外の災害拠点病院等に航空医療搬送するために設置される臨時医療施設

### ◆SCUの役割

府内で災害発生	府内から傷病者等をSCUに収容し、府外へ航空搬送
他県で災害発生	他県から航空搬送された傷病者等をSCUに収容し、府内医療機関に搬送

## ■SCUの設置背景・候補地

- 東海、東南海・南海、首都直下地震を想定した国の**広域医療搬送計画**において、府内では、**大阪国際空港、関西国際空港、八尾空港**が**広域搬送拠点**に指定

### ◆広域医療搬送計画に指定されている航空搬送拠点 (府内空港)

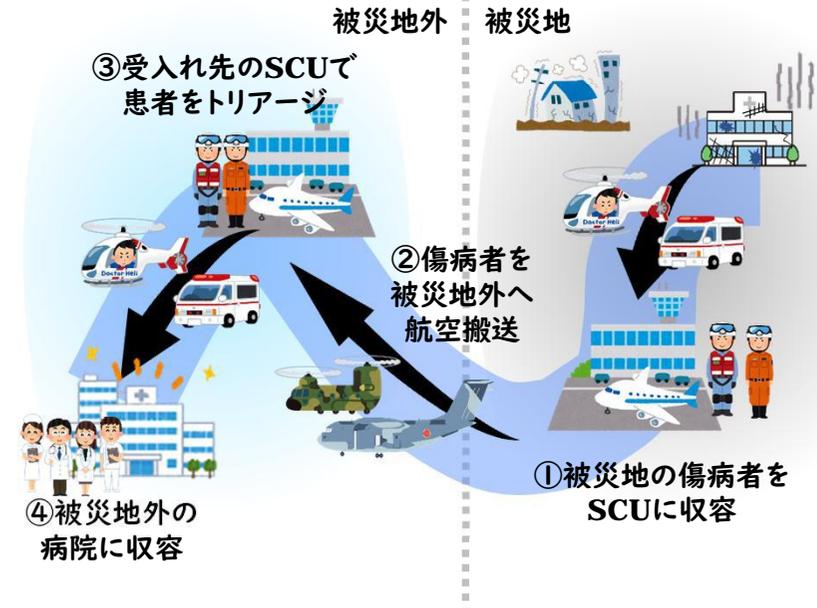
東海・首都直下地震	大阪国際空港、関西国際空港
東南海・南海地震	大阪国際空港、八尾空港

### ◆大阪府内のSCU候補地

臨時設置型	大阪国際空港、関西国際空港 (空港運用状況等により制限有)
常設型	八尾 (航空機の離発着重量、運用時間に制限有)

- 大阪府では、2012年に八尾空港の隣接地に常設型の八尾SCUを整備
- 災害状況等に応じ、八尾、大阪国際空港、関西国際空港の**3SCU**を効果的に使い分け

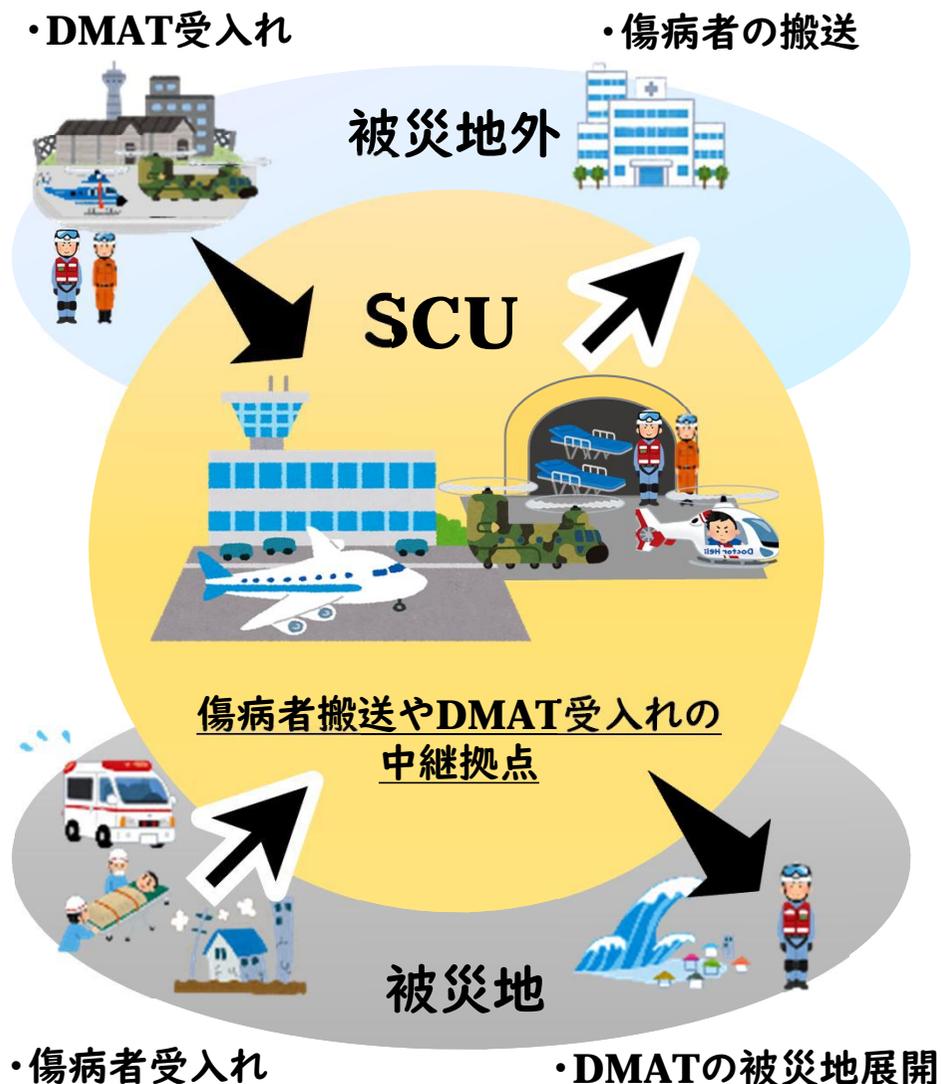
### ◆航空医療搬送のイメージ



### ◆常設型の八尾SCU外観



## SCU (航空搬送拠点臨時医療施設) の役割



### ■ 大阪府内で災害が発生した場合

- ・被災地の病院で患者に対応できなくなった場合、**SCUに患者を収容して、応急処置を施した上で、航空機により被災地外の病院へ搬送**
- ・府内の災害拠点病院に搬送する場合の**中継地点**
- ・全国各地からの**災害医療派遣チーム (DMAT) の受入れ拠点**としての機能も

### ■ 大阪府以外で大規模災害が発生した場合

- 被災地の患者を**航空機の搬送によって受入れ**、SCUで**トリアージや症状安定化**を図ったうえで、**府内の災害拠点病院に搬送**